



ふじみまち  
長野県富士見町



No.  
190

令和8年  
5月1日発行

# 議会だより

もっとよく見えわかりやすく 町民に開かれた議会へ



第13回 富士見の日 フォトコンテスト 佳作「甲斐駒の麓、春耕」関和洋

## 目次 (TOPICS)

特集I	どう使う？私たちのお金 渡辺新体制の初予算を見極める！	2-3
	どう使う？私たちのお金 一緒に考えよう！町の予算のこと	4-5
特集II	オープンミーティング開催 ～議員と話そう！町のこと議会のこと～	6-7
特集III	学びをいかす ～中津川市福岡小学校視察～	8



富士見町議会だよりWebサイト  
<https://www.town.fujimi.lg.jp/site/gikai>



どう使う？

# 私たちのお金

# 渡辺新体制の



令和8年度予算は渡辺葉町長にとっての初めての予算編成。町長方針がどれだけ予算に反映されているか町民の皆さんも気になるところ。町民代表として議会は真剣に向き合い審査しました。

## CHECK 1

### 令和8年度予算は『責任ある“緊縮財政”か“積極財政”』か？

令和8年度町長方針は『共に創り、次世代に繋ぐ【選択と投資】』。「何もしなければ5年後に基金が底をついてしまう」という危機感を共有したうえで新年度予算は“緊縮財政”をイメージされたものの、一般会計の予算額は過去最高の101億700万円。これは“積極財政”だと捉えていいのか？【選択】よりも【投資】を優先させるのか？町長方針が予算のどの部分に反映されているのか？

予算審査はこれまで以上に、丁寧に慎重に時間をかけて行いました。例年と大きく変わった点は、①所管部署ごとの審査に入る前に財務課から予算全体像の説明を受けるとともに、②財政シミュレーションにおける前提条件など詳細を確認、③結果として日程はこれまで2日半だったものを3日間に延長しました。(日程は右表参照)

	初日 (3/4)	2日目 (3/5)	3日目 (3/6)
午前	財政シミュレーション 予算全体像	消防課 会計室	生涯学習課
	子ども課	総務課	建設課
午後	住民福祉課	産業課	上下水道課
	財務課	議会・選管・監査	総括、振り返り



## CHECK 2

### 【選択と投資】は行財政改革推進審議会を経て令和9年度予算に具現化

令和8年度町長方針は『共に創り、次世代に繋ぐ【選択と投資】』、つまり何よりも優先されるものは《共に創る》こと。【選択と投資】を町職員など一部の人だけで考えるのではなく、住民と一緒に《共に考え創る》という一貫した姿勢が窺える予算でした。様々なテーマで実施されている住民対話の会を経て、事業仕分けについても住民の声を反映した《共に創る》予算を1年かけて編成する意志を感じました。

## CHECK 3

### 補正予算ありきの当初予算から脱却

年度中に必要に応じて補正予算を組むのは一般的ではあるものの、年間計画に想定されている事業予算全額を当初予算に組み込まず、補正予算で対応しようとする行政のやり方に異を唱えていたのは、当時議員だった渡辺葉町長です。その姿勢を貫いた予算編成の結果として、令和8年度予算額が過去最高額と解釈しました。

## CHECK 4

### 町長と職員の努力と苦勞が窺える予算編成

町長方針と町長の想いを具現化させるため、予算編成にあたって町職員は相応な苦勞をされたと感じました。一方で私たち議会議員は、補正予算が上程された場合、本当に必要な事業か、財源は適正かを審査するとともに、『共に創る【選択と投資】』を真摯に見守ることが求められていることを自覚しました。



# 初予算を見極める！



本会議  
最終日

## 委員会報告&討論まとめ 委員会報告を経て、討論・採決へ

3月定例会最終日(3/13)、上程された議案に対して付託された各委員会の報告を経て、質疑・討論・採決が行われました。令和8年度一般会計及び特別会計等も3日間の委員会審査の内容が委員長より報告があり、質疑省略(※)後の討論では多数の議員から意見が出されました。

(※)予算審査特別委員会は議長を除く全議員から構成されるため、委員長報告後の質疑が省略されました。

### 賛成

100億を超える予算規模には驚いたが、これでやりきるのだという職員の意味を感じた。特に、町づくり推進事業や観光づくり推進事業では、国の助成金を使って集落支援員を入れ、持続可能な自治活動の支援や地域活動の維持強化に取り組むことは評価できる。職員の皆さんは知恵を出し合い、この予算を実りあるものにしてほしい。



名取 久仁春 議員

### 賛成

補助金や負担金、委託料について、昨年の予算案やここ数年の決算書と比較しながら、予算案の検討をした。更新時期を迎える「福祉計画」を外部委託から庁内作成にすることで、経費削減に取り組み、障害者支援施設にデータ入力の作業委託で雇用拡大も進めることを評価。今後とも議員として、町の行財政の課題に向き合っていく。



山口 肇 議員

### 賛成

人口減少や少子高齢化が進む中であっても、子育て支援、教育、地域づくり、防災など、住民生活に直結する分野に重点を置いた予算編成となっている点を評価する。特に、町民の命と健康を守る取り組みや、地域の活力を支える施策、将来を担う子どもたちへの投資は、富士見町の将来を見据えた重要な施策であり、賛成する。



川合 弘人 議員

### 賛成

人口減少や地域活力の維持という課題に対し、新たな視点で取り組もうとする姿勢を評価。地域の魅力を見つめ直し町の力に繋げていくことは、富士見町の将来にとって重要。一方で、財政状況を踏まえ、新たな事業については成果を丁寧に検証しながら進めていくことが大切。将来の取り組みにつながることを期待して賛成。



佐久 祐司 議員

### 賛成

決算審査等でこれまであり方について議論されてきた事業(補助金等も含む)が整理され、今後の方向性についても説明があった。また、ここ数年その都度補正予算で対応されてきた事業も踏まえて新年度当初予算が編成されている。物価高など先行きが見えにくいなか、住民福祉の増進に向けて職員の皆さんの苦労や努力が窺える。



西 明子 議員

## 集落支援

### 小規模集落を支援し 地域力を維持・強化

少子高齢化、人口減少に伴い、地域基盤の維持・管理が転換期を迎えている。地域力の強化にどう取り組むか。

川合議員



#### 町の回答

集落支援員は新たに2人が地域将来ビジョンづくりを行う。地域活性化企業人の事業は民間所属の一人を配置。地域資源の再発見など地域の活性化を図る。

こう  
評価

地域の現状と人口推計など将来への課題を共有し、官民連携して持続可能な地域づくりへ力を発揮してほしい。



どう使う？



令和8年度予算

町の予算の

# 私たちの

3日間にわたる予算審査の中で各議員が質問した中から、特に取り上げたい項目の質疑内容と評価をお伝えします。

## 図書館

### 図書購入費の削減の状況は

西議員



R6年度850万円だったが、R7年度に800万円、R8年度は750万円と年々50万円ずつ減額されているのはなぜか。

#### 町の回答

R8年度の減額の主な要因はインターネットで法令、判例等が見られるようになり見直しを行ったため。また休刊(廃刊)等により雑誌が減少傾向なため。



こう  
評価

デジタル時代の今だからこそ、図書館が町民の「本との出会い」「知のインフラ」保障の場であって欲しい。

## 環境衛生

### 丸山墓地の合葬墓地 新設計画について

織田議員



前町政より計画を進めて来た丸山墓地公園内への合葬墓地の新設について現在までの計画の進捗状況は。

#### 町の回答

現在工事費や埋葬方法等を検討しており、樹木葬式墓地の方向で3か所の先進地を視察した。令和9年設計を行い10年頃に着工の予定で進めていきたい。



こう  
評価

一般質問から計画決定し、多面から調査したうえで慎重に検討された結果での決定に感謝する。一日も早い着工を望む。

## 都市計画

### 住民参加による 都市計画道路の進展に期待

佐久議員



都市計画道路見直しのためのワークショップの内容は。

#### 町の回答

今後の道路整備と沿道利用を踏まえつつ、住民参加によるワークショップを通じ必要な施設や配置を検討し、用途地域の見直しまで視野に入れた、都市計画の見直しを行う。



こう  
評価

長年停滞していた事業を動かし、住民参加で用途地域見直しまで視野に入れた点を評価する。

## 補助金

### 同級会補助金はFターンに 絞った制度変更を

牛山議員



Fターンを推進するために同級会補助金は有効であり、まちづくり推進係とも連携して制度を工夫すべきでは。

#### 町の回答

利用者がほぼ高齢者でFターンや移住定住には繋がらないため、生涯学習係の同級会補助金は一旦廃止する。二十歳の集いを活用したのは3組のみ。



こう  
評価

町ぐるみでFターンや移住定住を推進するなら、部署の枠を超えた効果的な制度設計に期待したい。



# お金

## 観光

### 観光地域づくり推進事業

宿泊施設への新築・増築・改築補助金新設は長期滞在型の観光地化を進めるための事だが内容は。



## 町の回答

町内での宿泊施設は民泊も含め70軒。滞在型の観光地化を進める上で宿泊施設の充実は必要である。予算額は500万円1軒当たりの補助額は50万円。

## こう 評価

宿泊利用により町内での様々な需要が増えていく事に期待するが、ニーズに合った情報発信も重要である。



## 福祉計画

### 障がい者の雇用拡大に期待



障がいを持つ方にアンケートデータ入力の作業を委託するまでの経過は。

## 町の回答

R8年度、町福祉計画・障害福祉計画・障害児福祉計画の更新年度を迎えるにあたり計画作成の外部委託を見直し、庁内での作成に変更。データ入力作業を障害者施設に打診し、協議を経て委託費として計上。



## こう 評価

アンケート実施時期を前倒しする等、障がいをもつ方々の実態を把握した上で作業委託をしたことも評価。

## 道路整備

### 道路施設予防保全対策事業



道路修繕工事の対象道路と、その舗装方法は。

## 町の回答

乙事地区は県道からエコーラインまでの間を、概ね2年計画で行う。1年目は諏訪神社まで、2年目で残りを行う。舗装方法は高さを調整し、オーバーレイで行う。



## こう 評価

区の長年の懸案事項であり、下水道敷設時の部分舗装による道路の凹凸解消に着手することを評価する。

## 公共交通

### 中学校スクールバスと「のらざあ」の実証運行



中学校スクールバスの運行経路と「のらざあ」の予約方法、運行日など詳細は。

## 町の回答

運行経路はこれから選定。乙事と立沢の一部を対象として令和8年度後半から実施したい。のらざあはアプリ・電話両方で予約可能、平日・土日運行。バス停は仮想バス停。



## こう 評価

ニーズが高い通学バスの拡充で送迎負担軽減、学生や高齢者が1人で外出可能に。期間を空けず本運行に期待。

## 移住定住

### 移住・定住目的の新築住宅補助金額を増額



定住促進補助金2,330万円が昨年の予算額1,580万円より増額している要因と内訳は。

## 町の回答

従来の居住誘導区域、消防団員の要件に加え町内出身者、町内勤務者、町内在住者のいずれかを満たす要件を加え、更に小学生以下の子供要件を加えて上限150万円まで増額。



## こう 評価

Fターンを検討する若い世代が、このインセンティブにより集落に定着し、その地域を支える存在になることを期待する。



# オープンミーティング

2月14日(土)に開催した議会オープンミーティングには町内在住の方、在勤の方々計19人の参加がありました。

## 富士見町の未来の話を しませんか？

9名の参加者のうち、富士見に移り住んで来られた方の参加も多く、観光資源にもなり得る富士見の気候や地域の魅力を再確認して発信していくこと、「暮らす町 富士見」として「暮らしやすさ」を追究する上で必要なことが話題になりました。

古くからの集落にある茅葺き屋根のお堂など、魅力的な資源がたくさん

町内観光を考えたとき、まずは宿泊場所の確保が重要

駅の作りから障がいのある方など利用者にやさしくない部分がある

富士見町の「暮らしやすさ」を徹底的に追究してはどうか

充実した教育と住まいが確保できれば完璧



## 子育てしやすい町って？

参加者6名で孫育て世代の方がほとんどで子育て世代はいませんでした。自然に囲まれた環境の良さや、子ども食堂などの見えない貧困への支援の必要性、困ったときの相談場所、相談のしやすい環境づくりなどが話題になりました。

地域から小学校・保育園がなくなると移住者がふえないのでは

子ども自身が学ぶ環境を選べるのがいいのでは(少人数や大人数)

子ども食堂には来れるけど、学校には行けない子もいる

役場は知り合いが多く相談しづらい。相談しやすい環境づくりが必要。

現役子育て世代の感覚を知りたいがその機会がない



# イング 開催

それぞれのグループで活発な意見が交わされました。



もっと深めたい!

知りたい!  
聞きたい!

## 議員になってみませんか?

異質とも思われるテーマに集まった4人は、地元住民・移住者、元議員・元行政マンなど多様な顔ぶれ。議員のなり手や議員報酬に留まらず、富士見町の魅力や可能性など、話題も多岐にわたりました。議員は若者や女性などバランスが取れているのが望ましく、議員専業でも生活できる報酬が妥当との意見が多く出されました。



### < 議員のなり手 >

政治への興味を持たせる工夫と、議員だけで食べていける報酬を!

施策に対してどのくらいのポテンシャルで監視できるかを重視。

町の課題解決(例:観光戦略)のために活動する議員に出て欲しい。

若い人や女性など様々な人が議員になるのが望ましく、立候補しやすい環境整備が必要。



議員という仕事に興味を持ってもらうことが重要で、もっと議会活動を開示して欲しい。



### < 議員報酬 >

なり手不足の議論と議員報酬は密接に絡むため、丁寧に進めて欲しい。

報酬ではなく給料・給与に転換する議論を始めても良いのでは?

議会で答弁する相手(理事者・課長)と同額の報酬が望ましいのでは?



## 議会としてどう動かか

- 議会だよりでの進捗報告、継続してレポート発信。
- 問題点、課題点については、分科会で責任を持ち、解決に向けて役場担当部局に提案する。
- 議員個人として一般質問に取り上げられるものは取り上げていく。
- オープンミーティングの運営についてもアンケートを参考に次回以降に活かす。

貴重なご意見  
ありがとうございました! /



# 小学校保育園あり方検討特別委員会 活動報告

## 地域の木材を活用した学校づくり

岐阜県中津川市 福岡小学校

少子化が進む中、富士見町でも小学校の将来について考える時期を迎えています。  
小学校保育園あり方検討特別委員会では1月30日に岐阜県中津川市の福岡小学校を視察しました。

POINT  
01

### 木の香りがする学校

福岡小学校は、かつて4つあった小学校を統合して2023年に開校した学校です。校舎には地元の木材が多く使われており、子どもたちは「木の香りがする学校」と話しているそうです。建物に使われた木材の9割が岐阜県産で、その多くが中津川市の木材です。地域の森林資源を生かした学校づくりが行われました。



木の香りがする学校

POINT  
02

### 学校の中央に図書館

校舎の中央には「メディアセンター」と呼ばれる図書スペースがあります。ここでは本を使った調べ学習や授業が行われ、子どもたちが自然に本にふれる環境が作られています。学校の動線も図書スペースを通るよう設計されており、本と学びが身近にある学校でした。



校舎中央の図書スペース。授業や調べ学習に活用

POINT  
03

### 地域とつながる学校

校内の多目的広場には、地域の人から寄贈された8本の磨き丸太がシンボルとして使われています。

ここでは合唱会などの学校行事のほか、地域の方の舞踊や歌を披露するなど、学校と地域の交流の場としても活用されています。



地域から寄贈された丸太がシンボル

POINT  
04

### 学校統合のきっかけ

福岡地区では児童数の減少により複式学級が発生し、保護者の話し合いが始まりました。その中で出た言葉が印象的でした。「同じ学年でドッジボールができる人数は必要」下級生に遠慮することなく遊び、競い合える環境が子どもの成長には大切だという考えから4つの小学校の統合が決まりました。



福岡小学校全景 左側は中学校

POINT  
05

### 小学校と中学校がつながる

福岡小学校は隣の中学校と渡り廊下でつながっています。

- 小学生が中学校の家庭科室を利用
- 中学生が小学校の音楽室を利用
- 合唱祭などの交流事業

といった日常的な交流が行われています。先生からは「中学生の姿を見ることで、小学生が将来を想像しやすくなる」という話もありました。

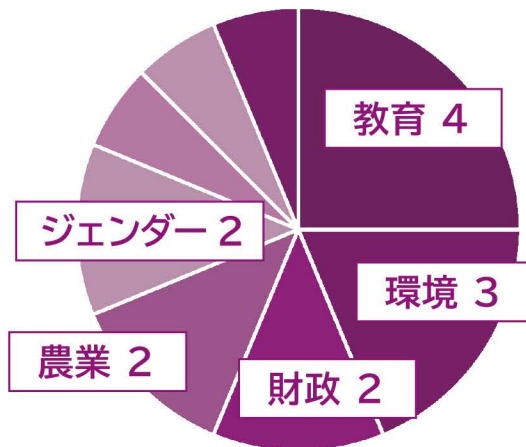
### 視察を通して感じたこと

✓ 今回の視察で印象的だったのは、学校統合が単に学校を減らすことではなく、「どのような教育環境をつくるか」という視点から議論されたことでした。子どもたちがどのような集団の中で学び、成長していくか。富士見町でも、地域の皆さんとともに考えていくことが大切だと感じました。

# 町の考えを問う

3月定例会の一般質問は3月2日・3日の両日行われました。6人の議員が登壇し、町と町教育委員会の考えを質しました。質問時間は各議員の質問と行政側答弁を合わせて1時間で、通告した全項目を行います。質問順に、各議員の主な質問項目と、その答弁要旨を掲載します。

一般質問で取り上げられた主なテーマ



## 3月2日

質問順	議員名	議席	質問項目
1	おだ てるお 織田 昭雄	議席 1	1. 令和8年度の予算編成について 2. 2大リゾート整備計画について
2	にし あきこ 西 明子	議席 10	1. 町の取り組むプレコンセプションケアは 2. 富士見町における女性支援の現状と課題 3. 女性・若者の参画に向けた取り組みについて
3	かわい ひろと 川合 弘人	議席 6	1. アントレプレナーシップ教育の推進である「子どもチャレンジ支援事業」の成果と今後の展望について 2. 西山地区における遊休農地・空き地を活用した子どもの遊び場整備について 3. 行財政改革の観点から見たラスパイレース指数と人件費の在り方について

## 3月3日

5	さきゆう ゆうじ 佐久 祐司	議席 4	1. 八ヶ岳おいしい水事業について 2. 水環境の保全と持続的な利用のための制度整備について
6	うしやま よしひこ 牛山 吉彦	議席 5	1. アントレプレナーシップ事業について 2. 農業の課題解決に向けて 3. 地球温暖化対策プロジェクトの進捗について
7	やまくち はじめ 山口 肇	議席 2	1. 外国にルーツをもつ人たちのサポートについて 2. 部活動の地域展開について 3. 町の農業施策について

■ 質問順は、議会運営委員会の中で、委員によるくじ引きで決めています。■ 一般質問の要旨は、各議員がそれぞれ自分のページを責任編集しています。

# 新年度予算は積極的予算と捉えてよいか

答弁 物価高騰で経費が膨らんだ要因の予算である



おだ てるお  
織田 昭雄 議員

Q 新年度予算で町長が優先して実行する事業は。

A 令和8年度予算は「共に創り、次世代に繋ぐ『選択と投資』」の考えのもと、住民の福祉の増進と将来の財政危機を見据えた選択と、必要な分野への投資を両立する転換期の予算として編成した。優先する取り組みは①選択では、住民との対話で作る行財政改革の実行。②投資として、若い世代が帰りたくなる町に向けた整備と発信。③住民の暮らしを支え続ける町づくり。

Q 2大リゾートを含めた町のこれからの観光に対する取り組みは。

A 年間約56万人が訪れる富士見パノラマリゾートや富士見高原リゾートは、町の観光の核となる重要な拠点であり、その集客力を町全体の活性化に繋げる事が重要である。今後はリゾート単体で完結する観光ではなく、町内の集落や商店、体験、資源への人流と消費を広げる仕組み作りを進め、町全体の観光戦略を明確に取り組んで行く。令和8年度に集落支援員を3名観光協会に配置し、機能強化と各集落の自然、歴史、文化、行事などの地域資源の掘り起こしと磨き上げを進める。合わせて富士見パノラマリゾートや富士

見高原リゾートを起点とした観光動線を整え、道の駅やその他観光施設、地域での体験や宿泊、消費に繋がる仕組み作りを進めて行く。観光施設は民間としての魅力、競争力を高め、収益を上げてこそ地域経済に波及効果をもたらすと考える。



観光施設の集客力には斬新さも必要

# ジェンダー主流化の認識は

答弁 ジェンダー視点を大切にして行政運営を行う



にし あきこ  
西 明子 議員

Q 役場職員の不妊治療休暇の状況、拡大の検討は。

A 特別休暇として1年間に5日。町長が認める場合は10日取得できる。職員からの要望等は受けてはいない。ただ、その必要性が本当でないのか、言いづらい状況なのかは丁寧に検討していく。

Q 緊急避妊薬の薬局販売が始まったが富士見町の状況は。

A 2月20日時点で販売可能な薬局が1店舗。今後、販売可能な薬局は増えていく見込み。緊急避妊薬は時間的な制約がある医療品であり、住民が必要なおきに適切に入手できる環境が必要。薬剤師が性犯罪や性暴力のためのワンストップ支援センター、児童相談所、女性支援センター等を紹介、連絡する可能性も想定される。町として関係機関と連携が図れるように努める。

Q 令和6年4月に施行された女性支援新法に基づく計画策定や女性相談支援員配置等の予定は。

A 計画策定については他自治体の状況等も参考に今後検討していく。現在、町では女性相談支援員は配置しておらず、保健師、社会福祉士などの専門職を配置して対応し、県の女性相談支援員とも連携しながら包括的な支援に取り組んでいる。年々相談内容が多様化、複雑化しているため、相談件数の推移や支援ニーズを踏まえ、専任の女性相談支援員の配置についても調査研究していく。

## 《町内の薬局で相談・購入可能になった緊急避妊薬》



- 価格は7,000円前後
- 購入は本人のみ
- 薬剤師から説明を受け  
その場で服用
- 購入時の年齢制限なし
- 未成年でも保護者の  
同意・同伴の必要なし

緊急避妊薬の購入可能な薬局は増える見込み

## 西山地区に子どもが安心して遊べる場所を

答弁 主体的な動きがあれば可能性を探りたい

- Q 西山地区で、子育て世代から子どもが集落の近くで安全に遊べる場所、子育て環境の拡充を求める声が上がっていることを認識しているか。
- A 西山地区に関わらず、公園や屋内遊び場の整備を求める声があることは認識している。
- Q 子どもの遊び場の在り方をどう見ているか。
- A 遊び場は、単なる遊ぶ場所ではなく、子育て支援、定住促進、地域コミュニティの形成に関わる重要な基盤だ。身近に安心して遊べる環境があることは、子育て世代の安心感につながり、「このまちで子育てしたい」と思える要素の一つとなる。保護者同士や世代間の交流の場ともなり、地域のつながりを育む役割も果たす。地域の実情に応じた在り方を丁寧に検討していくことが大切だ。
- Q 西山地区の豊かな自然や優れた景観、素晴らしい環境を活かした施策を検討できないか。
- A 地域の声や主体的な動きがあれば、可能性を探りたい。

### ■行財政改革と給与引き上げ

- Q 平均3.37%は大きな引き上げと捉えていいか。



かわい ひろと  
川合 弘人 議員

- A 規模の大小に関わらず、恒常的な人件費の増額は町の財政運営上大きな課題。給与体系の見直しや職員数の適正化など総合的な検討が必要だ。
- Q 大幅な引き上げは行財政改革と矛盾しないか。
- A 経常収支比率が90%を超えている現状を踏まえれば、人件費も含めた経常経費等の抑制は必要だ。職員数や人件費の比率、時間外勤務時間の削減など数値目標を設定するように考えている。



優れた景観、素晴らしい環境の西山地区

## 水環境を守る条例は必要ではないか

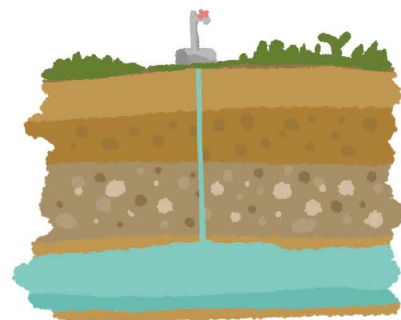
答弁 慎重に検討する

- Q 民間事業者による地下水を利用する「ハケ岳の美しい水事業」の概要は。
- A 申請によると1日の取水量は90m<sup>3</sup>、最大240m<sup>3</sup>であり、環境保全条例に必要な地元区の同意を得て行う事業。また、条例上必要のない浅井戸の利用者にも説明を行なっている。
- Q 事業開始後の地下水位等の情報公開を行う予定はあるか。
- A 条例上の決まりはないが、住民の懸念があるようであればお願いすることは可能と考える。
- Q 環境に影響が出た場合の対応は。また、渇水時、災害時など町が利用できるような取り決めは可能か。
- A 環境に影響が出た場合は、環境保全条例に則り対応していく。また、渇水時、災害時の取り決めについて、お願いすることは可能と考える。
- Q 他の事業者の参入も踏まえ、涵養林の整備も含めた水環境の保全を定めた条例を制定すべきではないか。
- A ハケ岳山麓の豊かな森林により涵養される地下水や湧水は、町民の生活用水及び農業用水を支える



さきゅう ゆうじ  
佐久 祐司 議員

基盤であるとともに、富士見町の自然環境及び地域の魅力を構成する極めて重要な財産だと認識している。全ての事業者に対し一定のルールを定めることは必要と考えるが、現時点で直ちに条例制定や規制の強化を前提に結論づけるのではなく、財産権や森林法、県や国の制度、他自治体の事例、科学的知見の蓄積等を踏まえつつ慎重に検討していく必要があると考える。



地下水は地域の重要な共有財産

# 地域循環経済の考え方を全町民に浸透普及へ

**答弁** 子どもチャレンジ事業と並行して理解促進を



うしやま よしこ  
牛山 吉彦 議員

**Q** アントレプレナーシップ教育は一定の成果をあげたと評価するが、地域循環経済の考え方と併せて全町民に浸透・普及させるべきでは。

**A** 町はこれまで小学校の環境学習を通じて子供たちへの資源環境循環や環境保全の意識の醸成に取り組んできたが、この考え方は子ども達に限らず町民に広く共有されることが望ましいと考えている。アントレプレナーシップ教育で環境保全に特化した取り組みを働きかけた訳では無いが、自発的に放置竹林やアツモリソウなど環境保全に関する取り組みが始まっていることは、地域循環経済という観点と環境保全が繋がっている現在の状況は大変望ましい。

**A** これまでも農業委員会が行っており、引き続き貸したい農地・借りたい農地のマッチングと、農地貸借の手続き支援やアフターサポートを行う。

**Q** 区・集落へ加入したことが農地マッチング促進にも繋がった事例もあるが。

**A** そういった事例も確かにあるので、町としての課題解決に繋がりたい。

## ■農業の課題解決に向けて

**Q** 道の駅信州蔦木宿リニューアルオープンに向けての支援策は。

**A** 農産物をイメージさせるディスプレイや、お酒コーナーに杉玉を吊るすなど売上確保を支援したい。

**Q** 農地マッチングを推進するための農業委員会の具体的な関わりは。



リニューアル後の道の駅信州蔦木宿

# 外国人差別や排除についてどう考える

**答弁** 国籍に関わらず個人の尊厳は守られるべき



やまぐち はじめ  
山口 肇 議員

**Q** 外国籍の児童生徒支援の日本語や母語指導者のリストアップ等しているか。

**A** 学習支援に協力していただいた方には、必要に応じて声がけしていきたい。

## ■中学校部活動の地域展開

**Q** 休日部活の地域展開の進捗現状は。

**A** 令和8年度末までに休日部活の地域展開完了をめざし、地域クラブ化を進めている。休日の学校施設利用にあたって、施設管理や防犯のための整備も実施する。

**Q** 町独自で実施している「ゆる活」の現状と今後の予定は。

**A** 体育施設や研修室を自由に活用し、気軽に運動を楽しむ姿が見られる。参加した生徒にはアンケート調査し、感想や要望を聞き取っている。

**Q** 地域展開には、文化協会やスポーツの協会等、地域の方々の協力が必要では。

**A** ゆる活でスポーツ吹き矢を指導した地域の方から「教えるのが楽しかった。またやりたい」との感想もあり、文化協会等にも協議をお願いしている。

## ■町の農業施策「農地マッチング」

**Q** 「農地マッチング」を進める上での課題は。

**A** 農地の貸し手と借り手の間で、草刈りの頻度や水路管理等の基準について取り決めをすることや意見交換の場を継続することが必要。

**Q** 重要な役割を果たす集落支援員の役割やその統括は。

**A** 総務課まちづくり推進係で統括し、集落の自治機能維持向上のために集落の課題について集約し、他課と連携しながら支援していく。



箕輪町図書館  
多文化共生コーナー



# 予算審査に思う

議長 小倉 裕子



3月議会では、新年度予算の審査を行いました。予算は、町民の皆さまからお預かりした大切な税金の使い道を決める、町政の根幹ともいえるものです。議会では、限られた財源の中で、本当に必要な事業か、町民生活の向上につながるのかという視点から、慎重に審査を行いました。

また、予算は「決めて終わり」ではありません。大切なのは、その事業が一年後にどのような成果を生んだの

かをしっかり検証することです。思うような成果が出なかった場合には原因を明らかにし、次に活かしていくことが重要です。

議会としても、町民の皆さまのご理解とご意見をいただきながら、事業の実施状況や成果を丁寧に確認し、町民の皆さまの大切な財源がより効果的に生かされるよう、引き続き責任ある役割を果たしてまいります。

## 臨時会

547回

令和8年1月

第547回臨時会は令和8年1月28日に開き、専決処分2議案と、令和7年度富士見町一般会計補正予算の計3議案を審議しました。主な決定事項は以下の通りです。

## 決まったこと

専決補正

1,339万円



### 衆議院議員選挙費

財源：国1,274万円(委託金)  
町65万円(備品購入)

補正予算

1億4,430万円

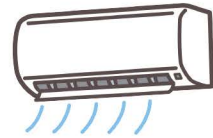


### 物価高騰対応定額給付金

国の物価高騰対策として、町は町民一人1万円を給付

補正予算

489万円



### エアコン設置促進

県の補助事業として、生活困窮世帯へエアコン設置支援

## 本会議における質疑

### 物価高騰対応定額給付金

- Q 世帯主口座への振り込みで、別居や複雑な家庭への対応は。
- A チェックできる機能がある。指定された方へ振り込む万全の対応を取っている。事前に調査し、個人情報には細心の注意を払いながら行う。
- Q 生活者支援に至る経緯、現金給付に至る経緯は。マイナンバーカードの指定口座普及率は。一般の口座振り込み手数料との違いは。
- A 各課から提案を募る形で議論を重ねてきた。行政アドバイザーにも相談した。公平性、即効性も考慮。現金給

付が家庭への支援に直結すると考えた。マイナンバーカード普及率は90%。利便性を町民の方に実感してほしい。手数料は変わらない。

### 衆議院議員選挙費

- Q 冬季の選挙のため、金額が増えてはいないか。
- A 光熱水費10万9千円のうち、開票所の2万円、期日前投票所の7万円が通常より増を見込んでいる。手数料のうち人件費19万円。掲示板109基の設置は通常より5万円多く見込んでいる。

## 採決結果

賛否が分かれた審議はなく、全議案全会一致で決・承認されました。

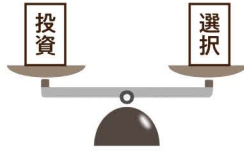
動画はこちら



3月定例会は2月26日から3月13日の会期で開催され、条例改正や補正予算、令和8年度一般会計予算、特別会計予算、陳情等、27議案を可決、採択しました。

決まったこと

条例制定



行財政改革推進審議会設置条例

行財政改革の適正な推進を図るため、調査審議する審議会を設置する条例

条例改正



福祉委員地区区分変更

落合地区と境地区を統合。現状に合わせて、交流の充実、役員負担の軽減を図る

条例改正



有線放送端末価格・工事料改定

システム更新による新端末切替え時の端末本体価格、工事料を改定

補正予算

1,000万円



そば処おつこと亭改修

利用しやすいよう畳を一部撤去しテーブルに改修

補正予算

2,860万円



防災備品購入

移動式エアコン・ポータブル電源・エアベッド等購入

補正予算

1,300万円



橋梁修繕の設計委託

JR原の茶屋橋・有東山橋(5年に1度の法定点検と改修)



採決結果 (賛否が分かれた審議)

動画はこちら

議案名等	議員	織田 昭雄	山口 肇	矢島 尚	川合 弘人	牛山 吉彦	佐久 祐司	名取久仁春	五味 仙一	高見 春香	西 明子	採決結果
【町長提出】 <span style="float: right;">○賛成 ●反対 欠：欠席 ※棄権</span>												
【議案第 20号】 令和8年度 富士見町国民健康保険特別会計予算		○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
【議案第 21号】 令和8年度 富士見町後期高齢者医療特別会計予算		○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
【議案第 20号】 【反対意見】子ども子育て支援金制度により、子育て支援拡充のための財源は医療保険の上乗せ徴収と社会保障の削減で賄うことが国民に強られる。様々な課題のある制度に反対のため、支援金、納付金を含む国民健康保険特別会計に反対。												
【議案第 21号】 【反対意見】後期高齢者医療保険の被保険者の多くが年金支給口座から後期高齢者医療保険、住民税、介護保険料等が引き落とされている。さらに、子ども子育て支援金の導入により負担を強いることになり、反対。												
【委員会・議員提出】 <span style="float: right;">○賛成 ●反対 欠：欠席 ※棄権</span>												
【議 第2号】消炎鎮痛剤や抗アレルギー薬など、薬の追加負担を行わないことを求める意見書(案)		●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決 (意見書送付)
【反対意見】意見書冒頭の「自民党と日本維新の会の協議を受け」という言葉は、意見書としてふさわしくないのでは、との思いで反対。												

陳情は本会議で採択され、意見書を送付

『消炎鎮痛剤や抗アレルギー薬など、薬の追加負担を行わないことを求める意見書』

# 審査のなかみ

## 総務経済常任委員会

### 行財政改革推進審議会設置条例

- Q 審議委員に加わる団体等の代表者とはどのような団体を考えているか。
- A 地区代表、福祉団体等、中立的で幅広い議論ができる団体を考えている。
- Q 審議委員に加わる、その他町長が必要と認めた者とは、どのような人を指すのか。
- A 専門的知見を持った者。行政法や自治体法務、組織マネジメントなどに詳しい方を想定している。富士見在住以外でも対象となる。ある程度意見がまとまったところでスポット的に入ってもらうことも考えている。
- Q 条例には12名以内と記載されている。多様な意見を取り入れるための人数として適正か。
- A 大きな市でも、この人数で行っている。専門性や中立性を考え12名で議論したいと考えている。

### 防災備品購入

- Q 防災備品購入の内訳は。
- A 二次避難所に、移動式エアコン8台、ジェットヒーター7台、スマホ等の充電用のポータブル電源、空気清浄機、エアベット100個。

## 社会文教常任委員会

### 福祉委員地区区分変更

- Q 担当地区を条例で固定する制度設計は適切か。
- A 見直す機会があれば検討したい。
- Q 民生委員を推選する条例はあるか。
- A 全体で70から200世帯を目安に1人民生委員を配置する国の基準がある。富士見町は40人に主任児童委員が3人という規定。
- Q 地区の代表者が1人減ることで民生児童委員の負担が全体的に減るのか。
- A 落合地区は3人と少なく、境地区から「落合地区と一緒にやろう」と声をかけていただいた経過もある。委員同士の交流を充実させることで、それぞれが抱える悩みを一人で抱え込まないようにしていきたい。

### 消防団員等の補償基礎額改定等

- Q 初期消火に協力した「消防作業従事者」とはどのような人か。
- A 火災や災害現場で、消防隊が着く前に消火や救助活動等を行う民間協力者のこと。

### 国民健康保険特別会計補正予算

- Q 特別調整交付金報告に誤りがあり返還することについて、今後の対応は。
- A 複数人でチェックする体制にする。

### 後期高齢者医療特別会計補正予算

- Q 推計は前年の実績等から推計すると思うが、保険料が増えた原因は。
- A 後期高齢者被保険者が増えたことが考えられる。

< 切り取り線 >

## 本会議における 質疑

### 行財政改革推進審議会設置条例

- Q 設置の背景や目的は？
- A 大きな危機感のもと必要と判断し、行政だけでなく住民と共に進めていく。
- Q 具体的な内容は？
- A 基本方針を検討中。①健全な財政運営の確立 ②行政サービスの見直し ③組織と人材マネジメントの改革 ④デジタル化・DX ⑤公共施設のマネジメント

### 福祉委員 地区区分変更

- Q 落合地区の福祉委員が3人の理由は？
- A 地区の世帯数から算出し3人としている。
- Q 地区割が区長会や公民館事業などで複雑だが、抜本的な見直しは？
- A 今回は現状の運用に即した見直しに留めた。

### 有線放送端末価格・工事料改定

- Q 端末更新費用がLCV加入と非加入で多寡に差がある理由は？
- A LCVは光ケーブルとなっており、新規加入の場合は光ケーブル導入が必要なため。

長野県諏訪郡富士見町落合 10777

# 富士見町議会 行き



## みなさんの **声** を聴かせてください

貴重なご意見ありがとうございます。  
もしよろしければ該当欄にマル印をつけて投函してください。

10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代・90代以上

※いただいた内容は議会だより（匿名）で掲載させていただく場合があります

許可する  許可しない

< 切り取り線 >

## みなさんの **声** を聴かせてください

# 「共に創る 議会だより」に アンケート開催中！

## 富士見町議会 行き

議会だよりをマイナーチェンジしてみました。いかがでしたでしょうか？皆さんの声に耳を傾け「共に創る 議会だより」を目指します。お気軽にアクセスしてみてください！よろしくお祈りします。

こちらから



6/30締め切り

△切り取り線▽

NEWS

# Facebook 随時更新中！



富士見町議会ではFacebookを随時更新中です。一般質問や本会議の情報を確認いただけます。ぜひご活用ください。

議会活動、全員協議会のスケジュールは  
ホームページをご覧ください。

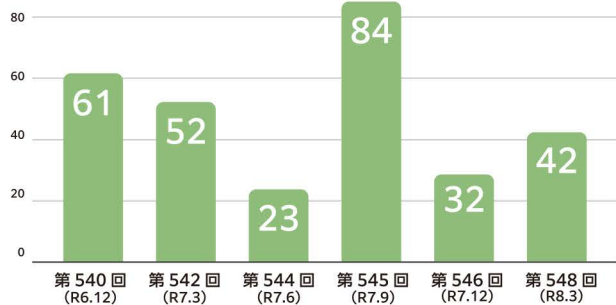


# 議会を傍聴しませんか？

## 6月定例会(予定)

5/28	木	開会・議案説明
5/29	金	質疑
6/1	月	一般質問
6/2	火	🗨️ 予約制の託児も利用できます
6/3	水	常任委員会
6/10	水	討論・採決・閉会

## これまでの傍聴人（定例会） 単位：人



POST  
SCRIPT

# 編集後記

新年度がスタートしました。予算議会を経て、新たな施策が動き出す節目の時期でもあります。今年度がどのような形で町の暮らしに表れていくのか、しっかりと見ていきたいと思います。

今年の冬は雪が少なかった一方で、寒さの厳しさが印象に残りました。自然とともにある暮らしの一端を改めて感じる季節でもありました。

また、小学校の統合に向けた話し合いもこれから本格的に進んでいきます。地域にとって大きなテーマであり、丁寧な議論が積み重ねられていくことが大切だと感じています。

新しい年度が、穏やかで実りあるものとなることを願っています。

議会広報編集委員 佐久祐司

「議会広報編集委員会」  
委員長：牛山吉彦  
副委員長：西明子  
委員：山口肇 佐久祐司 川合弘人 高見春香

発行：富士見町議会 編集：議会広報編集委員会  
お問い合わせ：富士見町 議会事務局 ☎0266-6219403  
〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10777



議会Webサイト



議会チャンネル